

# 平成21年12月定例議会

## 一般質問

(12月14日)

### ★21年度で終わる電源立地地域対策交付金の今後は。

これまで文部科学省研究開発局に要望活動を行うとともに、地元国会議員の協力をいただき、交付金延伸の努力をしてきました。その後、政権が交代し、この交付金は事業仕分けの対象となり、地方自治体の自由な判断で使える形にするとの結論で見直しされることになりました。しかし、現段階では確実に延伸されるとは言えない状況です。

### ★人形峠活性化プランはどうなっているのか。

原子力機構法が改正され、町として、人形峠環境技術センターで保管されている廃棄物をどうするのか方針

を定めなくてはなりません。そして、人形峠活性化プランのどの部分に着目するのか、単独で投資するのか、国や機構とともに共生を図るのか等も含め、内容を絞り込んでいきます。

### ★奥津・上齋原・富の各診療所の診療日数が減ったが、医師確保の見通しは。

全国健康保険診療施設協会・岡山県へき地医療支援機構のホームページに医師募集の掲載をしています。応募者がいない状況です。今後、津山中央病院・鏡野国保病院等において、現在の診療日数を確保するよう努力します。

### ★合併協議会で決定された協定項目についての考えは。

合併協議会での結果や新町建設計画を尊重し、その内容を履行すべく推進してきました。今後も総合計画に基づき、誰もが安心して心豊かに暮らせる魅力ある鏡野町の創造を目指します。また、年2回開催している地域審議会が重要施策等を審議いただき、ご意見を施策に反映させます。

### ★新型インフルエンザ対策。

町内9医療機関にて、10月より順次、ワクチンの接種を行っています。接種費用の助成として、低所得者の無料化、全町民にワクチン接種1回につき1,100円を補助しています。

### ★CATV無料電話廃止によるIP電話の整備内容は。

有線テレビサービスとして設置していたCATV電話を12月末で廃止し、総務省の補助金を受けて、株式会社未来奥津が、光ケーブルのインターネットを利用したIP電話サービスを行

うようです。事業主体は町ではありません。システムの維持管理料として月210円の負担が必要ですが、町内IP電話接続家庭間及び町内公共施設への通話料は無料となります。今回IP電話が整備されるのは、インターネットが接続されている鏡野地域の一部と、光ケーブルのインフラ整備が整っている奥津・上齋原・富地域の、1,400世帯が計画されているようです。

### ★政権交代により実施困難となった経済危機対策臨時交付金事業はあるのか。

執行停止事業に該当せず、また国・県からの指示もないため、予算計上事業は順次実施しています。

### ★中小小売業者の雇用を支援する対策を。

以前より、町内の中小企業者等の経営の安定及び強化を図る目的で、町中小企業振興資金融資制度に基づき、融資を受けた企業者への利子補給や保証料補助に

取り組んでいます。商工会が実施しているプレミアム商品券の助成も、町内消費の拡大、小売業者の活性化等につながったと思います。今後、現行の補助制度で対応します。

### ★ごみの分別、再資源化、発生の抑制政策等の環境問題に、何を行うのか。

北部衛生クリーンセンターでは4分別、津山圏域西部衛生施設組合では5分別しています。津山市領家に建設予定の新クリーンセンターでは、再資源化を図るために11分別する方向であり、大きく期待しています。ごみ発生抑制政策として、来年度から「資源回収報奨金制度」を設け、ごみの資源化を誘導し、減量化を促進する予定です。マイバツグ運動やノーカーデー等も実施しています。

### ★県産材の利用促進に、増改築への助成も検討しては。

県が実施する「おかやまの木で家づくり推進事業」